



題 字 元内閣総理大臣 小泉 純一郎 氏

【発行人】一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 金崎 富男 〒238-0017 横須賀市上町3-2 TEL.046-822-5479

【広報事業委員】村田 勝 (大工)・飯田 茂 (左官)・石川 健太 (石工)・今井 幸平 (表具)

【印刷所】有限会社 新倉印刷 〒240-0104 横須賀市芦名2-19-16 TEL.046-857-2539



理事長  
金崎 富男

## 新年のごあいさつ

一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 金崎 富男

あけましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年は「辰」（たつ）年です。「十二支でいうと5番目にあたり、「辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年」だといわれています。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、建設業界は資材不足や価格の高騰など厳しい状況が続いていましたが、今年はワクチンの普及や感染対策の徹底により、まさに活力旺盛になって、コロナ禍以前より経済がますます回復し、建設需要が増加していくことを期待しています。

一方で、高齢化や労働人口の減少に伴う人材不足は深刻な問題となっています。今年の4月からは働き方改革関連法が適用され、時間外労働の上限規制や割増賃金の引き上げなどが求められるようですが、職人の業界には労働環境の改善や生産性の向上はまだまだ難しそうです。

さて、昨年6月には4年ぶりに「よこすか建設フェスタ」が長井海の手公園ソレイユの丘で開催されました。当日は、当協会から「ものづくり」や「小物の販売」など多彩な出し物で会場を彩り、子どもたちで大賑わいしました。また天候にも恵まれ、ソレイユの丘がリニューアルオープンしての初めての大規模イベントということもあり、多くの来場者で賑わいました。

本年も会員の皆様と協力し合いながら、建設業界の発展と地域社会への貢献に努めてまいります。本年が皆さんとそしてご家族にとって良き一年となることを祈願いたしまして、年頭の挨拶といたします。



## 第50回 通常総会

令和5年6月15日（木）午後3時から、よこすか平安閣バルテノンにおいて第50回「通常総会」が開催されました。

今年は協会創立50周年の節目を迎え、総会出席者には記念品のLEDライトと創立50周年記念誌“あゆみ”が配られました。

総会では、杉山幸保副理事長の開会宣言に続き、金崎富男理事長から「建設協会の理事長として、協会創立50周年のこの記念すべき日を皆様と共に迎えられることを大変光栄に思います」と挨拶され、議案はすべて可決承認されました。

懇親会は午後4時40分から会場をセレーネに移し、来賓18名、会員42名、事務局3名の合計63名の参加で大いに盛り上がりました。司会は、総会に引き続き根本国彦組合長が務め、金崎理事長の挨拶に始まり、来賓挨拶は小泉進次郎顧問のビデオメッセージが投影され、続いて大野忠之横須賀市議会議長・二宮治郎横須賀建設業関連団体協議会副会長・岩本繁神奈川県建設業国民健康保険組合副理事長と続き、その後、病氣療養中の竹内英明顧問（6月20日ご逝去）の祝辞が読み上げられました。乾杯の発声は杉山副理事長で開宴となり、懇談の途中、遅れて到着された小菅貞文建災防神奈川支部横須賀分会会長が締めめの挨拶を行い、山本専務理事の閉会のことばで午後6時40分に閉宴となりました。

### 【通常総会の概要】

- ・開催時間：午後3時から4時30分
- ・定足数：総会員数443名 当日出席者49名 委任状出席者241名
- ・司会：根本 国彦氏（骨）
- ・議長：堀江秀太郎氏（板金）、古谷 和久氏（建具）
- ・書記：紙谷 保朗氏（左官）
- ・議事録署名人：鈴木 浩氏（表具）、新倉 雅士氏（石材）



金崎富男理事長の総会の挨拶



小泉進次郎顧問のお祝いのビデオメッセージ

## 第10回 よこすか建設フェスタ



令和5年6月4日(日)横須賀建設業関連団体協議会が主催する「第10回よこすか建設フェスタ」が長井海の手公園「ソレイユの丘」で開催されました。

令和2年からコロナ禍で開催ができない状態が3年間続き、4年目ぶりに再開することができました。当日は、ソレイユの丘が4月にリニューアルオープンしての初めての大規模イベントということもあり、約12,000人の来場者で賑わい、建設協会の「ものづくり」ブースには多くの子どもたちで賑わい、最後は閉会時間で周りが片付けが始まっているなか、夢中でトンカチを振っているちびっ子がいて、「ガンバレー」の声援が送られていました。



## 協会ウォーキング “三浦一族のゆかりの地めぐり2”

令和5年2月19日(日)に建設協会主催のウォーキングを開催しました。

昨年5月に開催いたしました「三浦一族史跡巡り」の第2回目として行いました。当日は晴天ではありましたが強風が吹き、歩くのに苦労しました。京急北久里浜駅を10時に出発し、佐原城址・太子山聖徳院(当協会の守護神)・怒田城址(吉井貝塚)～西叶神社まで行き、浦賀渡船場からの「浦賀の渡し」は強風のため欠航となったため、最後の目的地の東叶神社(浦賀城址)はあきらめ、浦賀駅まで歩きました。

〔文：健保事業委員長 鈴木伸夫氏〕



三浦義明の子 佐原義連の居城といわれる佐原城址



縁結びのパワースポットとして知られる西叶神社

## 病気の早期発見のために集団健診を

令和5年9月21日（木）横須賀市文化会館展示室にて集団健診が実施されました。再び湧き上がってきたコロナウイルス流行の中で、受診者は45名（昨年は41名）でした。ご自身のため、ご家族のために健康を守る意識を持ちましょう。健康診断・人間ドックに関心を持ってください。今年は、令和6年9月19日（木）の予定です。〔取材：村田 勝〕



受付担当の小原直樹委員(左)と  
鈴木伸夫委員長(右)



会場の様子

都合により受診出来なかった方には、下記人間ドックをお勧めします

### ●衣笠病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市小矢部2-23-1 【電話番号】046-852-1116  
【予約受付】(月)から(金)までは午前10時から午後4時まで。(土)は午前10時から正午まで。

### ●横須賀市立市民病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市長坂1-3-2 【電話番号】046-858-1851  
【予約受付】(月)から(金)までは午前8時30分から午後4時まで。(土)は午前8時30分から午後0時30分まで。



## 健康教室“ストレスとうつ病”

令和5年11月24日（金）衣笠行政センター4階、職業訓練校会議室において、午後7時より健保事業委員会主導による「健康教室」が行われました。神建国保本部より講師として磯部洋子様をお招きして、＜ストレスとうつ病＞について講義をいただきました。うつ病は、がんや脳梗塞など三大成人病に比べ病気としての認識すら薄いのに、かかってしまうとなかなか治らない怖い病気です。放って置けば生活そのものも壊されてしまうこともあります。物価高騰のため、仕事の減少、コロナウイルス蔓延などによる知らず知らずのうちにたまっているストレス。うつ病はあなただけではなく、あなたの大切な人のすぐ後ろに潜んでいるかもしれません。講師の先生は、「ストレスは誰でもたまるもの。でも対処方法はある」とおっしゃっていました。大切な人のために少しでも、＜ストレス＞というものに関心を持ってみてはいかがでしょうか。〔取材：村田 勝〕

### ●専門家に相談しよう

働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」(厚生労働省) <https://kokoro.mhlw.go.jp/>  
こころの健康相談統一ダイヤル TEL 0570-064-556 おこなおう まもろうよ こころ (ナビダイヤル)



熱心に講習を受ける参加者



講師の磯部保健師

## 横須賀市住宅相談運営委員会 公明党政策懇談会



令和5年8月1日（火）、公明党横須賀市議団において令和6年度の政策提言書を市長へ提出するにあたり、市政の課題等を聴取するため横須賀市住宅相談運営委員会に出席依頼があり、毎年恒例行事ではありますが建設5団体の一員として出席しました。

公明党横須賀市議団の土田団長より開会の挨拶と亀井県議の挨拶に続き、横須賀市住宅相談運営委員会の芹澤伸一委員長より、お招きいただいたことによるお礼の言葉が述べられ、本日提出する運営委員会からの要望書の説明がなされました。その後各団体から活発な意見交換が行われました。

出席者は、下写真中央右から芹澤伸一委員長（横三）、長島一雄氏（北部）、臺野正彰氏（土建）、小泉厚氏（建築士事務所）、永瀬浩史氏（浦賀）、伊藤透氏（久里浜）、杉山幸保氏（横三）の7名。



芹澤委員長より亀井県議に要望書が手渡された（横須賀市議会第2委員会室）

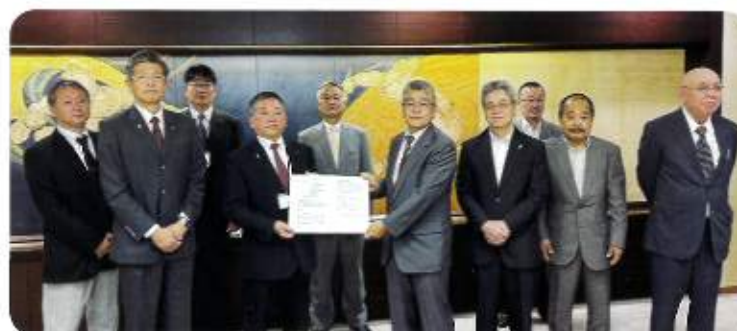
## 横須賀市住宅相談運営委員会 横須賀市副市長懇談会

令和5年10月24日（火）午前10時30分より横須賀市役所市長室秘書課会議室にて、田中茂横須賀市副市長、廣川浄之都市部長、水津宏之建築指導課長と意見交換が行われました。今期より交代した市住相運営委員長の芹澤伸一氏より、令和6年度予算に対する要望書が手渡されました。木耐震工事の予算確保、住宅リフォーム補助金制度の継続、市住相の相談事業の補助金の増額、悪質詐欺への注意喚起、広報よこすかへの毎月掲載など。どれをとっても重要切実な訴えではありましたが、今回は今の時世に付け込んだ悪質なりフォーム詐欺への実体験を交えた事案が耳をひきました。大切なお客様はもとより、身近な地域にも寄り添い守っていくことも、我々建築業者の使命ではないかと思えます。

〔取材：村田 勝〕



要望書の説明をする  
芹澤伸一市住相運営委員長



田中副市長へ要望書を手渡す運営委員会のメンバー

## 令和5年度木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会

令和5年度木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会が、令和5年9月19日(火)18時40分より、横須賀市文化会館大ホールにて行われました。参加人数は全体で196名(前回202名)。当協会からは52名(前回53名)となりました。物価高騰による景気の低迷の中、仕事時間を割いて会場に足を運んでくださった方々には、感謝の念に堪えません。参加人数は昨年とほぼ横ばい。これを健闘ととらえるか、停滞ととらえるか。ただこの大会開催に汗を流しているスタッフの方々の言葉に出来ない思いが、当日来られた方、来られなかった方にも等しく届けなければいいなあと、私は毎年記事を書くたびに思うのです。

[取材：村田 勝]



横三協会の受付ブース



閑散とした会場の様子

## 神奈川県技能士会連合会 会長表彰

令和5年9月15日(金)午後2時よりメルパルク横浜にて、「2023技能士のつどい」が行われ、第1部「第48回技能士大会」で受賞式が執り行われました。

神奈川県技能士会連合会では、各所属の技能士会で技能振興事業に熱心に取り組まれている功労者の表彰を毎年実施しています。今回、当協会から大工組合の芹澤昌宏さんが受賞されました。おめでとうございます。

[写真：鈴木浩史氏(表具)]



三上誠司神技連会長より  
表彰を受ける芹澤昌宏氏



表彰状を手に意気込みを  
新たにする芹澤昌宏氏

### 【被推薦者の条件】

- (1) 通算10年以上にわたり、技能振興事業並びに技能士会活動に熱心に取り組んでいる貴団体の会員(役員履歴は問いません)
- (2) 一度受賞された方は除きます。
- (3) 表彰基準は神奈川県技能士会連合会表彰規程に準ずる。

## 令和5年度 神奈川県技能者等表彰式

令和5年11月15日（水）午後1時30分より県立音楽堂にて、令和5年度神奈川県技能者等表彰式が行われました。受賞された方々おめでとうございます。

〔取材：村田 勝〕

### 神奈川県技能功労者等表彰

（順不同）

#### 優秀技能者

左官 紙谷 保朗氏

石材 新倉 雅士氏

#### 【優秀技能者表彰基準】

- その者の有する技能に係る職業に10年以上従事している年齢30歳以上の者で、勤務成績、日常行為等において他の模範と認められる者
- その者の有する技能に関し、後進技能者の指導育成に尽力した者又は工夫改善等によって生産性の向上に寄与したもので、その功績が顕著であると認められる者

#### 【青年優秀技能者表彰基準】

- 優れた技能を有し、県内の同一事業所又は同一職業に5年以上勤務している年齢29歳以下の者で、勤務成績、日常行為等において他の技能者の模範と認められ、かつ、当該技能に関して工夫改善に功績があった者



紙谷 保朗氏

左官職人として長年頑張ってきた成果が表彰という形で認められてとても嬉しいです。今回の件にあたってお世話になった方々、推薦していただいた皆様方に感謝申し上げます。



新倉 雅士氏

この受賞を機に、より一層の精進に励みたいと思います。これまでにご支援いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

## 令和5年度 横須賀市技能功労者等表彰式

令和5年11月28日（火）ヨコスカ・ベイサイド・ポケット（横須賀市芸術劇場 小劇場）にて、令和5年度横須賀市技能功労者等表彰式が行われました。ミニコンサート等もあり、華やかな空気に包まれました。受賞された方々おめでとうございます。

〔取材：今井幸平〕

### 横須賀市技能者等表彰

（順不同）

#### 技能功労者

造園 菊池 武氏

石材 小原 直樹氏

#### 優秀技能者

表具 佐々木 慎悟氏



#### 技能功労者

菊池 武氏（上段左から3人目）

小原 直樹氏（下段左から2人目）



#### 優秀技能者

佐々木 慎悟氏

#### 【技能功労者表彰基準】

- 技能者として同一職種に30年以上従事していること
- 卓越した技能に有し、ほかの模範と認められる者であること
- 同一職種に引き続き従事する者で、その職種の指導的立場にある者であること
- 過去に優秀技能者表彰を受けている場合は、表彰後5年以上経過していること
- 上記にとらわれず、全国規模の団体等が主催する全国大会以上の技能競技会で優勝した者又はそれと同等の成績を修めた者

#### 【優秀技能者表彰基準】

- 技能者として同一職種に20年以上従事していること
- 優れた技能に有し、他の模範と認められる者であること
- 同一職種に引き続き従事するとともに将来を嘱望されている者であること

## 石材工業組合 山陰方面への研修旅行

今年は秋といってもまだ暑いくらいの日々が続いていましたが、そんな折10月25、26日に石工組合毎年恒例の研修旅行に行っていました。今年は山陰方面へ。出雲空港からレンタカーでの旅となりました。この気温のせいから車中から眺める紅葉は色づきが乏しく、物足りなさを感じます。まずは楽しみにしていた、縁結びの神・福の神として名高い島根県出雲大社へ。正面に構える神楽殿の大しめ縄は、想像をはるかに超える巨大さで見上げて思わず無言…。絶対的な存在感と厳かなる空間での参拝に心が引き締まる思いです。果たして一同良いご縁に恵まれるかどうか…。余韻に浸る間もなく次は山口県に渡り、日本三名橋の1つに数えられる錦帯橋。全長約200mの美しい五連アーチに圧倒されます。材木を組み込み細工された美しいまでの建造物を、江戸時代にどう設計しどう造り上げたのか…言葉では形容できない凄さです。また橋の下の川岸にはたくさんの石が所せましと並べられこれにも目を奪われます。日本建築の奥深さと力強さ、素晴らしさを身近に感じられた瞬間でした。

2日目は、「枕草子」で三名泉に挙げられる玉造温泉にて、前夜の悪行(酒事)を洗い流すかの如く心と体を清めてスッキリ。いろいろ珍道中ではありましたが、この2日間は晴天にも恵まれ食べて飲んで大いに満喫、より一層親睦を深める素晴らしい旅行になりました。〔文：吉崎 岳氏(石材)〕



## 事業委員会の紹介【災防事業委員会】

災防事業委員会は委員長 近藤好広様(大工)を筆頭に、造園・左官・板金・電工・石材・瓦組合各職種から10名で活動しています。皆さんで建災防・木建協などの総会・安全パトロール・講習会に参加し、災防事業委員会の自主安全パトロールや、秋に開催される「木建協 横須賀地区安全大会」で会員の皆様へ安全日標や災害事例・改正安全事項を呼びかけ、安全作業の徹底・安全意識の向上を目標に活動して行きます。

近藤委員長からは、「安全は自分自身や家族の幸せにつながる大切な事です。令和6年度の木建協横須賀地区安全大会(横須賀市文化会館)は沢山の方々に参加して頂きたいと思い活動して参ります。よろしくお願ひ致します」と労働災害防止を力強く呼び掛けていました。〔取材：飯田 茂〕



木建協通常総会で挨拶する千葉和彦木建協会長と  
近藤好広委員長(最前列右端)



安全パトロールで工事看板をチェック